

第22回 大興寺大目竹灯籠祭

令和8年8月13日(木)18時00分~



画 旭南中学校 美術部

●主催 大興寺大目竹灯籠祭実行委員会
(山法師の会・一寸法師の会)

●協賛 (一社)知多市観光協会
●後援 知多市・知多市教育委員会・大興寺区

●場所 知多のだるま寺 大興寺境内

※雨天8月14日(木)順延
※大興寺区盆踊大会併催



※駐車場までのルート案内します。生活道路での迷惑駐車はやめて下さい。
※SNS投稿の際は #大興寺大目竹灯籠祭 を付けて投稿して下さい。





● 地域の困った竹を資源として活かす ●

高齢化・若い世代の流出減少や生活習慣の変化により放棄地が増加し竹害が生じています。この困ったを楽しみに転換して環境保全や竹灯籠祭、竹の活用等による社会貢献に繋げていきます。

● 竹害 ●

繁殖力旺盛な竹が、宅地や田畑に侵食し生活に支障が出ています。その他にも植生を破壊を伴う生態系の単純化、土壌保持力の低下による崖崩れ等、様々なことが懸念されています。

● 竹灯籠祭 ●

2006年大晦日、100個の竹灯籠から始まりました。現在保育園、小中学校、地元企業、市民団体と賛同者が増えています。2021年には1年遅れて開催されたTOKYO2020パリンピック聖火(知多市の火)として採火されました。

● 子どもたちの思い ●

「私たちが大人になった時も、豊かな自然が残っていて欲しい。そして沖からロケットが打ちあがるようになって欲しい」子どもたちの描く未来の実現に、力を合わせ心を繋いでいきましょう。

● 新たな取組 ●

1年を通して竹林整備の他、筍掘りやメンマ作り等の体験イベントの実施、竹を資源として活用した竹炭・竹細工作り・飼料等、活用も広がっています。地域の豊かな自然を親から子へ子から孫へと守り伝え、共有していきたいと思えます。また、地域外からも賛同協力を得、楽しさで人と人を結び付け、大変さを共有することで絆を深め、生き甲斐ややり甲斐を生み出していきたく思います。更に、SDGsの理念を掲げ、よりよい未来の実現を1人の100歩より100人の1歩で望んでいきたいと思えます。

参加団体

日長台保育園

年長児の子どもたちがイメージを膨らませながら一生懸命作りました。・夜空に輝く素敵なお灯籠をぜひご覧ください★

にじいろ保育園旭

日頃より地域の方に温かく支えていただき、ありがとうございます。年長たいよう組の子どもたちが、まつりをイメージしながら一生懸命作りました。

旭南中学校

F組で製作した「きんぎょ提灯」は、生徒それぞれの思い描く「まつり」が表現されています。それぞれのまつりを光で照らします。ポスター原画(美術部)のテーマは「まつり」です。

竹結びの会

ねえ～竹水って知ってる？ 筍掘り体験では、竹水コーヒーを提供しました。竹結びの会として、「祀り(まつり)」をテーマにし、竹灯籠を作ります。

山法師の会

幼いころ遊んだ大興寺里山の再生を夢見る元若者集団です。竹灯籠祭りが、子⇒孫⇒ひ孫の世代に引き継がれていくことを願っています。

森のようちえん あおりんこ

大興寺さんは、大日如来をお祀りするお寺です。あおりんこは、フィンランド語です。共通点は、太陽という意味です。太陽の元に人が集えば、それがおまつりです。

旭東小学校

今年のテーマである「まつり」を意識して作りました。まつりの賑やかさや楽しさをそれぞれが表現しました。いつまでも楽しいまつりが続きますように！

地域密着型複合福祉施設ちた福寿園

地域と共に9年目。皆さまの拠りどころ、寄りどころとなる施設を目指します。利用者さんの想いを込めた竹灯籠を是非ご覧ください。

旭東放課後子ども教室

子どもたちと花火をイメージした竹灯籠を作りしました。やさしい灯りで夏の思い出の「まつり」を表現しました。

一寸法師の会

まち(地域)を盛り上げる、記憶に残し、次世代に繋がるような活動をしております。竹灯籠の光でたくさんの繋がりを繋げましょう！